


画面で見るマニュアル (Mac編)

耐衝撃ポータブルハードディスク
HDPD-UTDシリーズ



もくじ

使い方	3
G-SELECTOR機能について	3
つなぐ	3
Mac専用の形式でフォーマットする	4
確認する	4
起動中に取り外す場合	5
フォーマットする	6
フォーマットとは?	6
フォーマットする	7
困ったときには	11
 データをコピーする	14

使い方

フォーマットする

困ったときは

データをコピーする

使い方

使い方

フォーマットする

困ったときは

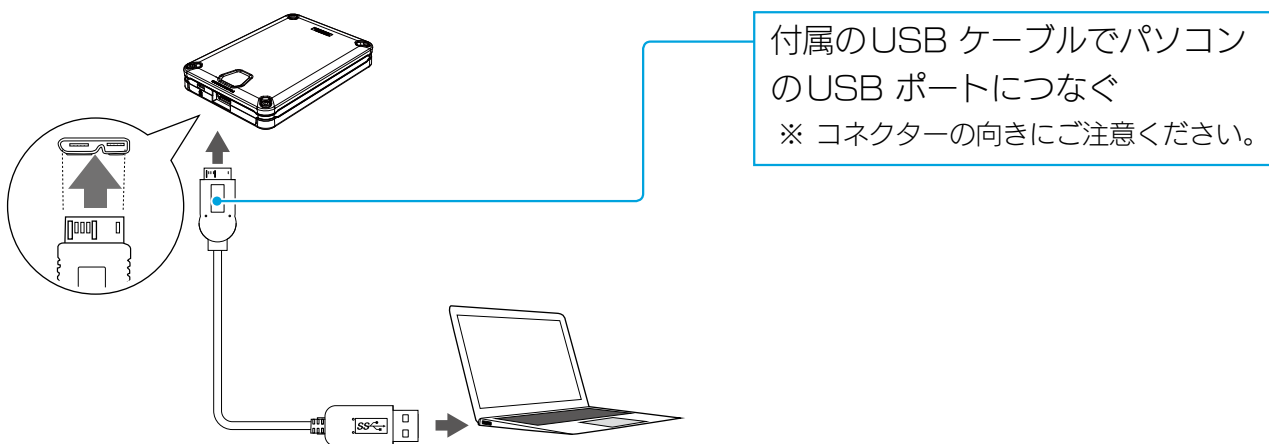
データを「コピーする

G-SELECTOR 機能について

本製品にはGセンサーを内蔵しており、本製品を置く向きにより、A面/B面を検出し、異なる動作をおこないます。

<p>A面</p> 	<p>HDD と仮想DVD-RW として動作します。 仮想DVD-RW は、DVD-RW メディアとして書き込めます。 本製品のランプが見える方を上にしてパソコンを起動するとA面になります。</p>
<p>B面</p> 	<p>HDD と仮想CD-ROM として動作します。 仮想CD-ROM 内には、「Acronis True Image Personal 2016」のインストーラー、各マニュアルが収録されています。 (仮想CD-ROM の内容は削除できません。)</p>

つなぐ



本製品のA面、B面にご注意ください

パソコンの電源を入れる前(本製品を接続する前)に、本製品のA面/B面にご注意ください。

Macでは、「Acronis True Image Personal 2016」をインストールできませんので、A面にしてください。

(上図のようにランプのあるほうを上にとすると、A面になります。)

Mac 専用の形式でフォーマットする

はじめて Mac に接続した際は、Mac 専用の形式でフォーマットする必要があります。
(出荷時設定は、NTFS でフォーマットされています。)

フォーマット方法は、[【フォーマットする】\(7 ページ\)](#) をご覧ください。


仮想 DVD-RW をフォーマットしますか? などと表示された場合

- Windows で、Acronis True Image Personal 2016 のレスキューメディア (起動メディア) を本製品の仮想 DVD-RW に書き出ししている場合などに表示されることがあります。
仮想 DVD-RW を Mac で使用しない場合は、フォーマットしないようご注意ください。

確認する

下のようなアイコンが追加されていれば、本製品を使用できます。

※本製品の名前は、フォーマット時に入力した名前です。

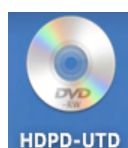
<p>A 面 仮想 DVD-RW</p>  <p>The image shows the front view of the device (A面) and two icons: 'HDPD-UTD' (HDD) and 'Untitled UDF Volume' (virtual DVD-RW).</p>	<p>HDD として使用する他に、本製品の一部を仮想 DVD-RW メディアとして認識します。 通常の DVD-RW と同様にデータの書き込みや保存したアプリの起動などができます。 データの書き込みは、Mac 標準のライティングでできます。</p>
--	--

「空の DVD がセットされました。」と表示された場合



[Finder を開く] を選び、[この動作をデフォルトにする] にチェックをつけて、[OK] をクリックしてください。
これで、仮想 DVD-RW に書き込み可能な状態になります。

以下のアイコンの場合は、B 面で接続されています



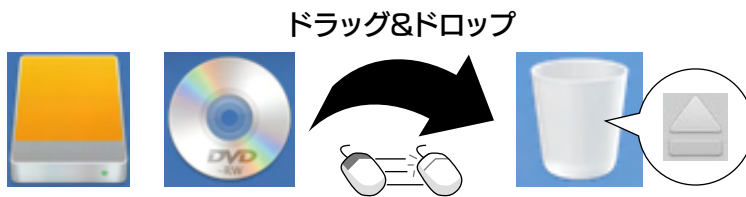
B 面でも HDD としては利用できます。
仮想 DVD-RW を利用する場合は、いったん本製品を取り外してから、A 面 (ランプがある面) を上にして再接続してください。

アイコンが表示されない場合

[【本製品のアイコンがない \(正常に認識されない\)】\(11 ページ\)](#) をご覧ください。

起動中に取り外す場合

- 1 本製品のアイコン(すべて) をごみ箱に捨てる



※本製品の名前は、フォーマット時に入力した名前です。
※[ファイル]メニューの[“xxx”を取り外す]をクリックして取り外すこともできます。
(xxxはフォーマット時に設定した名前)

- 2 メッセージを確認し、本製品を取り外す

本製品を取り外す際

- コネクタを持って抜いてください。ケーブル部分を引っ張ると、故障の原因になります。

これで取り外し完了です。

この方法で取り外せない場合は、パソコンの電源をOFFにしてから取り外してください。

フォーマットする

フォーマットとは？

HDDをお使いのパソコンでデータを読み書きできる状態にする作業です。
フォーマットにはいくつか種類があり、お使いのOSにより認識できるフォーマット形式が異なります。

Mac OS 拡張形式(HFS+)	Mac専用の形式です。 4GB以上のファイルも保存できます。 Windowsでは使用できません。 Mac上でフォーマットが必要です。
NTFS (出荷時設定)	Windows用のファイルシステムです。 4GB以上のファイルも保存できます。 Macでは読み込みのみ可能です。(保存はできません) ※フォーマット方法は、【画面で見るマニュアル(Windows編)】をご覧ください。
exFAT	WindowsとMacのどちらでも使用できるファイルシステムです。 4GB以上のファイルも保存できます。 ※フォーマット方法は、【画面で見るマニュアル(Windows編)】をご覧ください
FAT32	WindowsとMacのどちらでも使用できるファイルシステムです。 4GB以上のファイルを保存することはできません。 ※フォーマット方法は、【画面で見るマニュアル(Windows編)】をご覧ください

使い方

フォーマットする

困ったときは

データを「コピーする

フォーマットする

フォーマット方法は、OSのバージョンによって異なります。
お使いのバージョンのページをご確認ください。

フォーマットする前にご確認ください

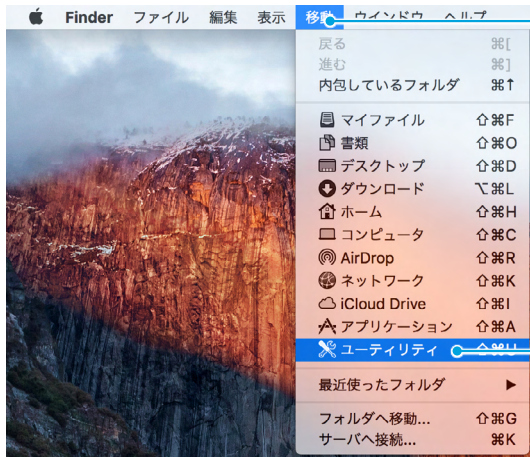
- フォーマットするとデータはすべて消去されます。事前に必要なデータを別のメディアにバックアップしてください。
- 誤消去を防ぐため、他のUSB 機器はできるだけ取り外しておくことを強くおすすめします。

[【OS X 10.11 ~ macOS 10.12の場合】 \(7 ページ\)](#)

[【OS X 10.10以前の場合】 \(9 ページ\)](#)

OS X 10.11 ~ macOS 10.12の場合

1



①[移動]をクリック

②[ユーティリティ]をクリック

2



[ディスクユーティリティ]を
ダブルクリック

3

①フォーマットするHDDを選ぶ

※[外部物理ディスク]となっていることをご確認ください。

②[消去]をクリック

4

①[OS X 拡張(ジャーナリング)] を選ぶ

②[GUIDパーティションマップ] を選ぶ

③[消去]をクリック

本製品のフォーマットがはじまります。しばらくお待ちください。

5

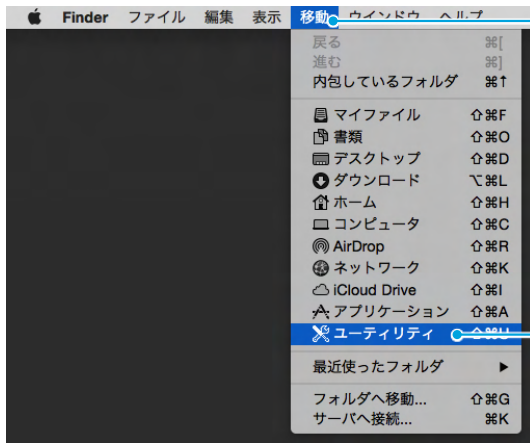
[完了]をクリック

これでフォーマット完了です。

次回以降ご使用の際には、フォーマットは必要ありません。接続してそのまま使用できます。

OS X 10.10以前の場合

1



①[移動]をクリック

②[ユーティリティ]をクリック

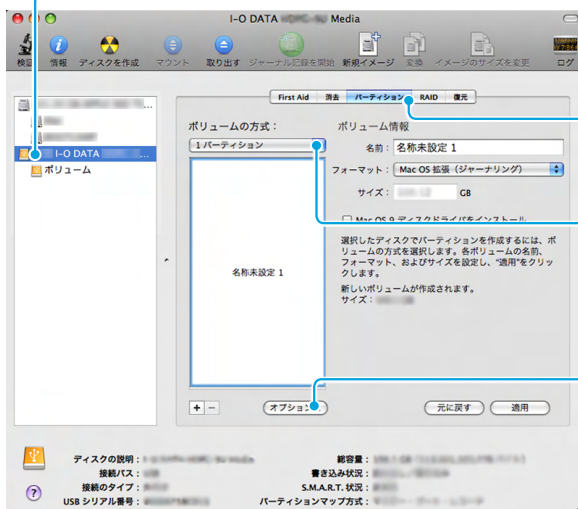
2



ディスクユーティリティ

[ディスクユーティリティ]をクリック

3



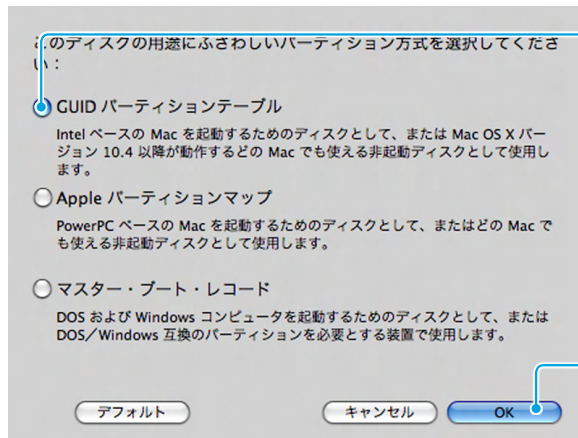
①フォーマットするHDDを選ぶ

②[パーティション]をクリック

③[1パーティション]を選ぶ

④[オプション]をクリック

4



①[GUIDパーティションテーブル]を選ぶ

②[OK]をクリック

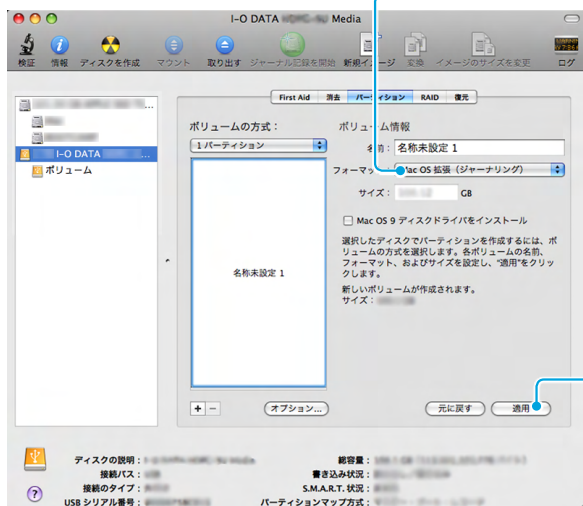
使い方

フォーマットする

困ったときは

データを「書き出す」

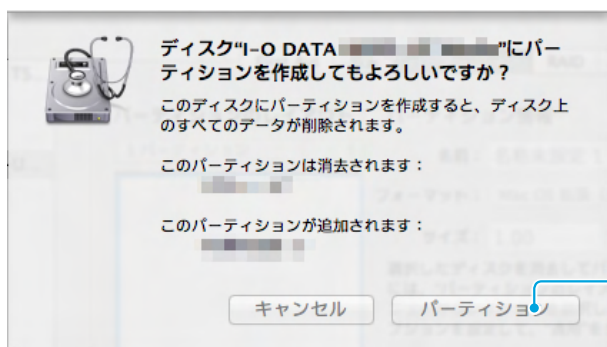
5



①[OS X 拡張(ジャーナリング)] を選ぶ

②[適用]をクリック

6



[パーティション]をクリック

使い方

フォーマットする

困ったときは

データを「पी」する

本製品のフォーマットがはじまります。しばらくお待ちください。
以降は画面の指示にしたがってください。

これでフォーマット完了です。
次回以降ご使用の際には、フォーマットは必要ありません。接続してそのまま使用できます。

困ったときには

本製品のアイコンがない（正常に認識されない）

- いったん取り外し、再度接続しなおしてご確認ください。
- 接続するUSBポートを変えてご確認ください。USBハブに接続している場合は、パソコン本体のUSBポートに接続してください。
- A面/B面を切り替える場合は、いったん本製品を取り外してから、目的の面を上にして再接続してください。
- 以下の設定をご確認ください。

- ①[Finder] の[環境設定] をクリック
- ②デスクトップに表示する項目で、
[外部ディスク]、[CD、DVD…] に
チェックをつける



- 仮想CD-ROM、仮想DVD-RWのアイコンが無い場合、メディア取り出し(イジェクト) されている場合があります。
メディアのみ再挿入することはできませんので、いったん本製品を取り外し、再接続してください。（【[起動中に取り外す場合](#)】（5 ページ）参照）

本製品のランプが点灯しない

- パソコンのUSBポートの電源供給能力が低く、動作が安定しない場合や、電源コンセントに接続していないUSBハブ(モニターやキーボードにあるUSBポートを含む) に接続する場合は、別売の弊社製ACアダプター (USB-ACADP5) を使用してください。
※ USB-ACADP5 を使用していて、認識されなくなったときは、ACアダプターを電源コンセントから抜き差ししてください。
- パソコンの電源が入っていません。電源の入っているパソコンに接続してください。
- 故障している可能性があります。弊社修理センターにご依頼ください。

使い方

フォーマットする

困ったときには

データを「リブリーする

スリープ / 休止状態から戻ると、本製品が認識されていない

スリープ / 休止状態から復帰する際に、認識されないことがあります。
本製品を取り外し、もう一度接続してください。
それでも認識されない場合は、パソコンを再起動してください。
ご利用のパソコンとの組み合わせにより、スリープ / 休止状態などの省電力機能はご利用いただけない場合があります。

パソコンから取り外す際に、警告が表示される

正しい取り外し手順をおこなってください。

パソコンの電源を切っても、本製品のランプが消えない

- 環境により、パソコンの電源を切っても、電源が自動的に切れない場合があります。
(または、パソコンによっては、電源を切ってもポートに電源が供給されている場合があります。)
この場合は、本製品の電源は入ったままになりますので、そのままパソコンから取り外してください。
- インターフェイスが正しく認識されていません。各パソコンの取扱説明書をご覧ください。

本製品から OS を起動できない

OSの起動は、サポートしておりません。

USB ハブに本製品を接続しているとエラーが発生する

USBハブによっては、本製品が正常に動作しない場合があります。
USBハブから本製品を取り外し、パソコンのUSBポートに接続してください。
また、USBハブにACアダプターを取り付けられる場合は、ACアダプターを取り付けて電源を供給してください。

本製品を接続した状態でパソコンを起動すると、起動途中でパソコンが動かなくなる

- 本製品を接続した状態でパソコンの起動をすると起動できなくなることがあります。本製品を取り外した状態でパソコンを起動してください。
- ケーブルの接触や、USB ハブやパソコン環境との問題がないか確認してください。
 - ・ 接続するポートを変えてください。USBハブに接続している場合は、パソコンのポートに直接接続してください。
 - ・ 各ケーブルを挿し直し、接触がゆるくないかを確認してください。
 - ・ 他に接続可能なパソコンがある場合は、そちらに接続し認識するか確認してください。

使い方

フォーマットする

困ったときは

データを「पी」する

本製品を接続すると、パソコンが動かなくなる

- ケーブルの接触や、USBハブやパソコン環境との問題がないか確認してください。
- ・ 接続するポートを変えてください。USBハブに接続している場合は、パソコンのポートに直接接続してください。
 - ・ 各ケーブルを挿し直し、接触がゆるくないかを確認してください。
 - ・ 他に接続可能なパソコンがある場合は、そちらに接続し認識するか確認してください。

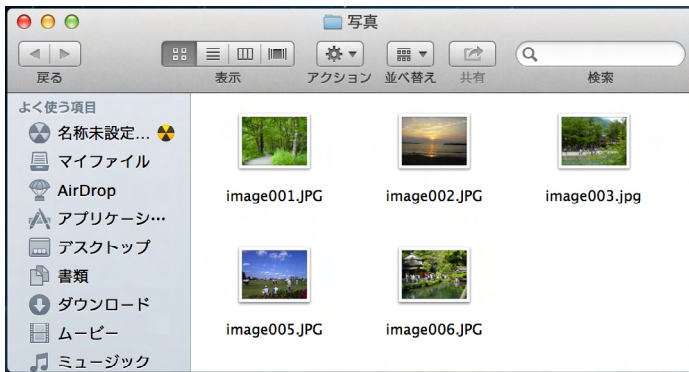
A 面で接続すると、「読み取れないディスクでした」と表示される



Macでは認識できない形式でデータが書き込まれています。
仮想DVD-RWをMacで使用する場合は、[初期化...]をクリックし、初期化してください。この場合、仮想DVD-RWに保存されているデータは削除されます。



1 データの保存場所を開く



写真データの保存場所がわからない場合

カメラに添付のソフトウェアを使用して写真データをパソコンに保存されている場合、各ソフトウェアにより保存場所が異なることがあります。カメラ等の取扱説明書で保管場所をご確認ください。

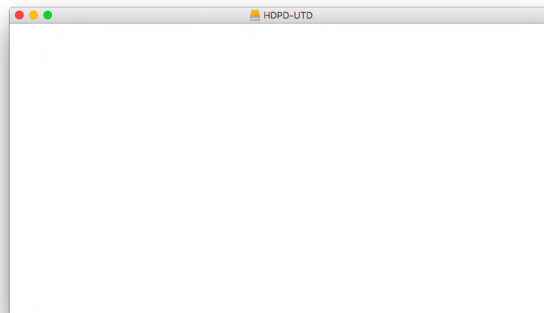
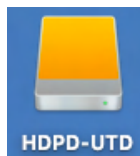
使い方

フォーマットする

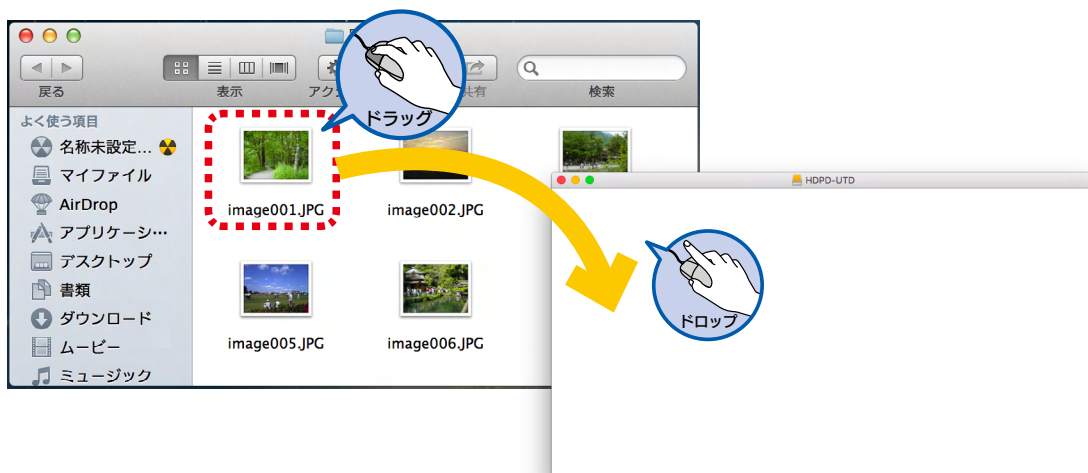
困ったときは

データを「コピーする

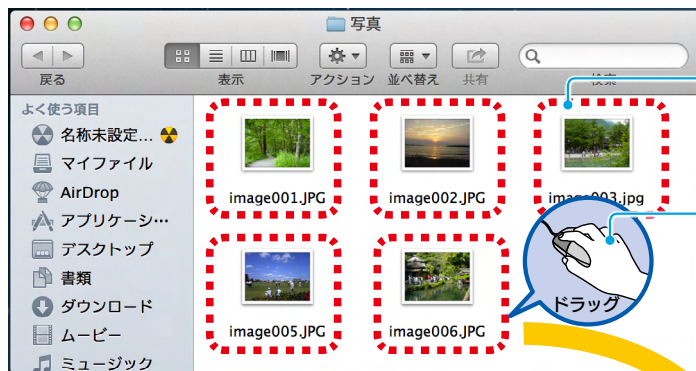
2 コピー先のHDDを開く



3 [option]キーを押しながら、データをドラッグ&ドロップする ⇒データがコピー（複製）されます。



複数のデータをコピーする場合



①[shift]キーを押しながら順にクリックして選択

②[option]キーを押しながら、ドラッグ&ドロップ



使い方

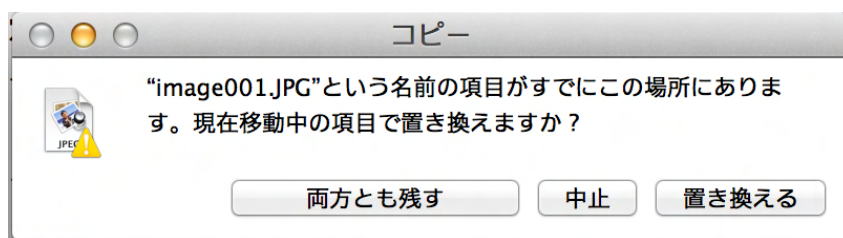
フォーマットする

困ったときは

データを「コピーする

コピー先に同じ名前のデータがある場合（上書きコピー）

コピー先に同じ名前のデータがある場合、ウィンドウが表示され、動作を選択します。



両方とも残す	自動でファイル名を変更し、データをコピーします。
中止	コピーされません。
置き換える	上書きコピーします。(すでにあるデータは無くなります。)

[【マニュアルアンケートはこちら】](#)

よりよいマニュアル作りのため、アンケートにご協力願います。

●記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。